

平成27年度一般会計および特別会計などの予算案18件を審査するため、2月20日に全議員で構成する
 予算審査特別委員会を設置し、計6日間にわたり審査しました。
 また3月5日に議長から市長に対して、指摘要望事項を提出しました。



市長に提出した 指摘要望事項

5つの分科会審査の結果、まとめられた10項目の指摘要望事項を市長に提出し、市政運営に反映させるとともに、反映状況の報告を求めました。

1 財政運営

については、今後も厳しい状況が見込まれることから、引き続き主要債務総額の削減や歳入確保に取り組むなど、財政健全化の着実な推進に努められたい。
 また、新庁舎の整備については、災害時における総合防災拠点としての機能を確保するとともに、建設資材価格の動向や財政への影響などを十分に考慮し、建設時期を慎重に検討するよう意を用いられたい。

2 防災対策

については、首都直下地震の発生の可能性が高まっていることから、自主防災組織への若年層の加入促進と活性化に努めるなど、災害時に効果的に活動できる体制を構築されたい。
 また、区役所窓口改革については、総合窓口・事務センターの開設に向けて、職員意見を業務フローに反映するとともに、業務研修の充実や運用マニュアルの整備などにより、市民サービスの向上に努められたい。

3 介護人材の確保

については、高齢社会の進展により慢性的な人手不足が深刻な状況となっていることから、介護施設の置かれた実態を調査するなど、課題を明らかにするとともに、介護職員の新規及び再就労者の確保、就労者の定着促進などへの支援を図りつつ、さらなる効果的な取り組みを検討されたい。

4 両市立病院

については、院内保育所の利用時間を拡充するなど、病院職員が安心して子供を預け、働き続けられる職場環境の整備に努めることにより、新規人材確保や離職者抑制に寄与されたい。

5 地域運営委員会の設立支援及び地域運営交付金の創設

については、実施主体である地域団体等による円滑な運営に資するため、本市の将来ビジョンの共有化を図り事業を着実に推進するとともに、委員会の設立単位や関係部局との連携などにも留意し、効果的な取り組みとなるよう意を用いられたい。

6 企業立地の促進

については、税収・雇用に多大な効果があることから、本市が企業間・産学連携の推進を図るとともに、港湾・空港へのアクセスが容易な地域特性を生かし、今後の需要増に対応した産業用地を確保し良好な立地環境を整備するなど、関係部局と連携し、地域に根差した企業誘致に取り組まれたい。

7 保育施設

については、今後も保育需要の増加による保育士不足が見込まれることから、保育士の処遇改善等、保育士確保に資する施策を一層推進するとともに、保育の質の確保についても十分に意を用いられたい。

8 学校施設

については、防災拠点としての機能強化やトイレ改修、エアコン設置など、時代のニーズに合った整備が求められていることから、新たな整備手法の検討や国庫補助の積極的な活用等により、早期の機能改善を図られたい。

9 都市の魅力向上

に当たっては、行政が明確なビジョンを持った上で、本市の有する海辺や動物公園など都市資源の活用方策について十分な研究・検討を行うとともに、快適でにぎわいにあふれたまちの実現を図るため、本市の玄関口となるJR千葉駅周辺地域の活性化やバスロケーションシステムの拡充などによる市内交通の利便性向上に努められたい。

10 自転車利用の促進

に当たっては、快適な走行環境整備の推進や関係部局と連携した利用マナーの向上に引き続き努められたい。
 また、必要箇所への自転車駐車場の整備及び既存駐車場の利用促進に取り組むとともに、市民の駐車場利用に際しては、駐車スペースの配置や定期利用受け付け時等において、利用者特性に応じた柔軟なサービス提供に意を用いられたい。

意見表明

3月4日の予算審査特別委員会では、5分科会の審査概要について報告が行われた後、6人の委員が会派を代表して意見表明を行い、採決の結果、各会計予算を原案どおり可決しました。各会派の意見表明の概要は次のとおりです。(通告順に掲載)

民主党千葉市議会議員団

新しい千葉市のスタートが感じられる意欲的、積極的な予算編成に賛成

財政健全化に取り組むとともに、都市アイデンティティの確立や、地域包括ケアシステム構築の推進などの様々な分野において、新しい千葉市がスタートすると感じられる意欲的、積極的な予算編成がなされたものと評価します。今後も大変厳しい財政状況が続くことから、財政健全化を着実に進め、真に市民が必要としている改革や事業の推進に引き続き取り組まれるよう要望します。

未来創造ちば

着実な財政健全化と、市民福祉などの充実に取り組む予算に賛成

歳入と歳出それぞれ対策を講じたことにより、当初見込まれていた138億円もの収支不足を解消したことは高く評価します。
 今後も財政健全化に向けて効率的な行財政運営を行うとともに、「未完の都市を魅力の都市」にするために、誰もが住んでいて良かったと実感できる「選ばれる都市」の実現を目指して市政運営にあたられたいと願います。

公明党千葉市議会議員団

将来を見据えた取り組みにも予算配分されており賛成

少子超高齢化への対応や、防災・減災対策など喫緊の課題への対応とともに、プレミアム商品券の発行などの地域活性化、防犯街灯のLED化など低炭素社会に向けた施策、海辺の活性化に向けた具体的な検討など、市民要望を集約した我が会派の要望が反映されており評価します。引き続き、財政健全化、行政改革等を着実に推進しつつ、市民生活の向上のため全力で取り組まれるよう要望します。

日本共産党千葉市議会議員団

大型開発を優先し、市民のくらし・福祉を切り捨てる予算に反対

市長提案の予算は、国民健康保険料・介護保険料・保育料の値上げなど、市民の暮らしを直撃する多額の負担を増やし、敬老と福祉の心を切り捨てるものです。また、急がなくても良い大型開発や市役所本庁舎建て替えなどと市の負担義務のない国・県事業負担金などは改善されていません。緊急性、必要性の乏しい事業を見直し、その費用を市民生活、福祉に振り向けるよう求めます。

市民ネットワーク

しなやかな市政運営を！ ただし千葉駅西口B工区のビル建設には反対

千葉駅西口に、今、B棟を建設することが妥当なのか、再検討すべきと考え、市街地再開発事業特別会計に反対します。その他の予算案については主要債務総額の削減など、財政健全化プランの目標達成に向けた着実な歩みが見られるとともに、弱い立場の人々に寄り添った施策や限りある資源の有効活用を資する施策が盛り込まれており評価し賛成します。今後のしなやかな市政運営を求めます。

自由民主党千葉市議会議員団

厳しい財政状況だが、市民要望に応える施策が盛り込まれた予算に賛成

市民要望に応える施策がおおむね盛り込まれていますが、本市の財政は市債発行の抑制などにより市債残高が若干減少しているものの、新年度予算は市債管理基金からの借入れを行うなど依然として厳しい状況にあります。
 市民の理解を得ながら、財政健全化に向けた取り組みを着実に推進し、市民の皆様により豊かな暮らしの実現に向けて努力されるようお願いいたします。